

# Mizuho Daily Market Report

2024/10/21

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.11	149.53	▲0.68	+0.40
EUR	1.0843	1.0867	+0.0036	▲0.0070
AUD	0.6716	0.6706	+0.0010	▲0.0044
SGD	1.3128	1.3101	▲0.0042	+0.0053
CNY	7.1082	7.1023	▲0.0206	+0.0355
MYR	4.3050	4.3060	▲0.0030	+0.0173
THB	33.15	33.16	▲0.05	▲0.18
IDR	15481	15465	▲30	▲115
PHP	57.51	57.53	▲0.31	+0.31
INR	84.07	84.07	+0.00	+0.00
VND	25217	25165	▲12	+350

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.083%	▲0.8 bp	▲1.8 bp
日本(10年)	0.977%	+0.8 bp	+2.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.183%	▲2.5 bp	▲8.2 bp
オーストラリア(5年)	3.937%	+4.0 bp	+6.8 bp
シンガポール(5年)	2.719%	+5.0 bp	▲1.3 bp
中国(5年)	1.771%	▲0.6 bp	▲5.4 bp
マレーシア(5年)	3.547%	+1.1 bp	▲1.6 bp
タイ(5年)	2.161%	+1.1 bp	▲10.2 bp
インドネシア(5年)	6.422%	+0.7 bp	▲2.1 bp
フィリピン(5年)	5.544%	+0.4 bp	+1.2 bp
インド(5年)	6.723%	+3.5 bp	+2.3 bp
ベトナム(5年)	1.990%	+0.0 bp	+2.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	43,275.91	+0.1%	+1.0%
N225(日本)	38,981.75	+0.2%	▲1.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,986.27	+0.8%	▲0.4%
ASX(オーストラリア)	4,570.30	▲0.2%	+1.3%
FTSE(シンガポール)	3,640.19	+0.4%	+1.9%
SSEC(中国)	3,261.56	+2.9%	+1.4%
SENSEX(インド)	81,224.75	+0.3%	▲0.2%
JKSE(インドネシア)	7,760.06	+0.3%	+3.2%
KLSE(マレーシア)	1,645.99	+0.3%	+0.8%
PSE(フィリピン)	7,415.73	+0.2%	+1.4%
SETI(タイ)	1,489.82	▲0.3%	+1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,285.46	▲0.1%	▲0.2%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	279.55	▲0.8%	▲3.9%
金	2,721.46	+1.1%	+2.4%
原油(WTI)	69.22	▲2.1%	▲8.4%
銅	9,503.03	+1.3%	▲1.5%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.60	—	150.80
EUR/USD	1.0820	—	1.1250
AUD/USD	0.6680	—	0.6960
USD/SGD	1.3060	—	1.3230
USD/CNY	7.0560	—	7.1290
USD/INR	4.1200	—	4.3230
USD/THB	31.90	—	34.05
USD/IDR	15400	—	15750
USD/PHP	55.30	—	57.80
USD/INR	83.30	—	84.20
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は150円台前半でオープン。オープン直後には三村財務官による円安けん制発言もあり、上値重く推移。150円ちよどを挟んで神経質な展開が続いたが、その後市場予想よりも良好な中国の経済指標の結果を受けて、クロス円主導でドル円はやや下落。149円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨は全般的に上昇。中国経済指標の良好な結果を受けリスクセンチメントが改善する中、アジア通貨は底堅い推移となった。

NY時間のドル円は150円台前半でオープン。NY時間朝方は米住宅着工件数、並びに住宅着工件数が予想を下回り、ドル円は149円台後半まで下落する。その後も米金利が低下する動きを受けドル売りが継続し149円台前半まで下落する。その後は週末を控え149円台半ばまでの閑散な取引が続き、同水準にてクロスした。

## 【金利】

先週金曜日の米金利は低下。発表された米住宅関連指標が市場予想を下回る結果となったことを受け金利は低下で反応。米10年債利回りは前営業日比▲0.8bpの4.083%でクロスした。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。先週は150円台に乗せる局面もあったものの、円安けん制発言があったことや米金利が低下に転じたこともあり150円台定着とはならず。今後は本邦衆院選や日銀金融政策決定会合、米大統領選挙等の重要イベントに注目が集まるが、本日については目立った材料のない中で明確な方向感が出づらく、149円台後半に差し掛かる場面では伸び悩み展開を予想。

## 【本日の予定】

(日本) 9月 首都圏新築分譲マンション  
(アジア) 10月 韓国 輸出 20日間 / 輸入 20日間  
(アジア) 中国 LPR(1Y, 5Y)  
(欧州) 10月 英 ライトムーブ住宅価格  
(欧州) 9月 仏 小売売上高  
(欧州) 9月 独 PPI  
(欧州) 独 国債入札(6M, 12M)  
(米国) 9月 先行指数  
(米国) IMF世界年次総会(ワシントン)  
(米国) カシガリ・ミアホリス連銀総裁講演  
(米国) ローガン・ダラス連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。